

2024年度 業績優秀者返還免除申請書

西暦 2025 年 1 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私は以下について承知したうえで、特に優れた業績による返還免除を申請します。なお、本申請書記載内容に相違はありません。

- 日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除にその調査への協力を求められることを承知しています。
- (2023年度以降に博士(後期)課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出の創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」又は「国家戦略分野の若手課程学生の育成事業(BOOST)次世代AI人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)」の返還免除が取り消されることを承知しています。

旧姓があり、旧姓で表記されている業績がある場合は、「機構(奨学)太郎」のように、旧姓を()書きしてください。

フリガナ キコウ タロウ
氏 名 機構 太郎

大 学 院 名	京都教育大学大学院																	
課 程 該 当 の 課 程 の □ を ■ に し て く だ さ い	☐ 修士(博士前期)課程	☒ 専門職学位課程	☐ 博士(博士後期)課程															
研 究 科 名 ・ 専 攻 名	連合教職実践研究科・教職実践専攻		学 籍 番 号	9999999														
奨 学 生 番 号	6	2	3	0	6	9	9	9	9	9	生 年 月 日	西暦	1997	年	4	月	5	日

☐	上記で選択した課程において、内定者として認定されている。	※該当する場合のみ、□を■にしてください。
--------------------------	------------------------------	-----------------------

大学院における研究課題 ↓専攻分野に関わらず必ず記入する必要があります。

概要	~~~~。
----	-------

業績の種類

- 業績を証明する資料を添付し、申請書に書かれた「機構に提出」欄は学校の事務取扱担当者が係
- 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入は行の追加になっても構いません。

博士課程の学生は、ガイドラインを満たしている業績の資料を1点必ず提出してください。
返還免除内定者、「音楽、演劇、美術その他の発表会における成績」又は「スポーツの競技会における成績」を業績とする者を除き、「学位論文その他の研究論文」の提出は必須です。

3 頁以上

業績の種類					資料番号	機構に提出	
1	学位論文その他の研究論文	学位論文	必要項目：①申請者名 ②論文タイトル 例：①機構太郎 ②「(論文タイトル)」			1-1 (順位1)	
		研究論文	査読付き原著論文	受賞・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。		
			○		必要項目：①申請者名(著者名)②論文タイトル③発表年④論文内容の概要⑤学術雑誌等名⑥学術雑誌発行年 例：①機構太郎 ②「(論文タイトル)」③2024年 ④資料1-2参照 ⑤「令和6年度○○学会誌」⑥2024年	1-2 (順位3)	
		学会での発表			必要項目：①申請者名(発表者名)②題目③会議名④発表年⑤表彰、受賞等 例：①機構太郎 ②「(題目)」③令和6年度○○学会定例会 ④2024年 ⑤優秀ポスター賞	1-3 (順位2)	
		日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退					

※論文及び学会での発表により機構以外の給付奨学金や外部資金を獲得した場合は、「研究論文」又は「学会での発表」の欄に記入し、「受賞・表彰」欄に○をつけます。

業績の種類			資料番号	機構に提出
2	大学院設置基準第 16 条に定める特定の課題についての研究の成果	※修士課程の学生のみ対象		
3	大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査の結果	※修士課程の学生のみ対象		
4	(専攻分野に関連した) 著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	必要項目：①申請者名 ②著書、データベース等のタイトル ③著書、データベース等の概要 ④発行年 例：①機構太郎 ②「(タイトル)」 ③資料参照 ④2025年		
5	(専攻分野に関連した) 発明	必要項目：①申請者名(発明(考案)者名) ②特許等の出願日あるいは登録日 ③特許等の出願時あるいは登録時に付与される番号 例：①機構太郎 ②登録日 2025年X月X日 ③特許番号 XXXXXXX		
6	(専攻分野に関連した) 授業科目の成績	成績証明書	6-1	
7	(専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る補助業務の実績	必要項目：①申請者名 ②研究プロジェクト名あるいは授業名 ③年度 例：①機構太郎 ②「〇〇〇〇 I」でティーチング・アシスタントを担当。 ③2024年(資料7-1：在職証明書)	7-1 (順位1)	
		例：①機構太郎 ②〇〇市立〇〇学校で非常勤講師として勤務した。 ③2024年(資料7-2：労働条件通知書)	7-2 (順位2)	
8	(専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	必要項目：①申請者名 ②発表会名 ③年度 ④成績 例：①機構太郎 ②第N回〇〇コンテスト ③2024年 ④最優秀賞		
9	(専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績	必要項目：①申請者名 ②競技会名 ③年度 ④成績 例：①機構太郎 ②第N回全国〇〇競技大会 ③2025年 ④3位入賞		
10	(専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	必要項目：①申請者名 ②イベント等の名称 ③年度 例：①機構太郎 ②「夏休みプログラミング教室」 ③2024年(資料10-1：活動報告書)	10-1 (順位1)	
		例：①機構太郎 ②「〇〇市XX事業ボランティア」事業で使用する利用者登録システムの構築に対し助言を行った。 ③2025年(資料10-2：ボランティア活動証明書)	10-2 (順位2)	